

大阪情報コンピュータ専門学校 授業シラバス (2026年度)

専門分野区分	Web関連技術	科目名	Web制作概論Ⅱ			科目コード	D0911A2			
配当期	後期	授業実施形態	通常			単位数	4 単位			
担当教員名	本間しのぶ	履修グループ	1K(DG/DW/MA)			授業方法	演習			
実務経験の内容	印刷会社や広告代理店、デザイン事務所に勤務。2次元のデザインからまちづくりまで、幅広い案件に携わる。2019年より全国展開のパソコンスクールにて講師を務める。2022年よりフリーランスのデザイナー・講師として活動中。デザイナーとしてこれまでの実体験に基づいた知識を、講師として学生に寄り添った指導を目指す。									
学習一般目標	HTML・CSSのみで作る基本的なテクニックに加え、jQueryやレスポンシブデザインを実装します。jQueryで動きが加わる場合、UI/UXの観点から、ユーザー視点に立ったデザインを目標とします。									
授業の概要および学習上の助言	jQueryやレスポンシブデザインの実装を行うための知識もちろん必要ですが、ユーザーからどのように見えているかを常に意識してサイト設計を行います。動きがつくと面白く感じますが、適切な動きが実装できているかどうか、という目線も持ってデザインを行うようにしましょう。									
教科書および参考書	NotionやPDFを配布									
履修に必要な予備知識や技能	HTMLとCSSの基礎知識。 AdobeCCの基本操作。									
使用機器	パソコン(Mac)									
使用ソフト	Visual Studio Code、ブラウザ、Illustrator、Photoshop									
学習到達目標	学部DP(番号表記)	学生が到達すべき行動目標								
	1	jQueryやレスポンシブデザインの実装ができるようになる。								
	1/2/3/4	jQueryの実装により、効果的・正確にサイトの情報を伝えることができるようになる。								
	5	難しいことでも前向きに課題解決しようとすることができる。								
達成度評価	評価方法	試験	小テスト	レポート	成果発表 (口頭・実技)	作品	ポートフォリオ	その他	合計	
	学部DP	1.知識・理解					50			50
		2.思考・判断					20			20
		3.態度							10	10
		4.技能・表現					10			10
		5.関心・意欲							10	10
総合評価割合						80		20	100	
評価の要点										
評価方法	評価の実施方法と注意点									
試験										

小テスト	
レポート	
成果発表(口頭・実技)	
作品	正確にコーディングが行えるかどうか、意味を理解しているか、などを評価します。
ポートフォリオ	
その他	前向きに学ぼうとする意欲があるかどうかも見ています。 出席率、受講態度も評価対象です。

授業明細表

授業回数	学習内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)
第1回	【Web サイトの基礎知識「レスポンシブに対応する」】 ・レスポンシブ対応とは ・viewport、メディアクエリ ・レスポンシブデザイン練習	講義と演習	授業内に配布された資料を見直しておくこと
第2回	【HTML/CSS 演習「CSS Grid と flexbox の組み合わせ」】 ・グリッドを使ったレイアウト ・練習課題	講義と演習 授業内で作成した課題の提出	授業内に配布された資料を見直しておくこと
第3回	【HTML/CSS 演習「CSS Grid と flexbox の組み合わせ」】 ・コンテンツを作り込む ・スマートフォンに対応する ・練習課題	講義と演習	授業内に配布された資料を見直しておくこと
第4回	【HTML/CSS 演習「サンプルサイトのコーディング」】 サンプルサイトを1からコーディングする。	講義と演習 授業内で作成した課題の提出	授業内に配布された資料を見直しておくこと
第5回	【HTML/CSS 演習「サンプルサイトのコーディング」】 サンプルサイトを1からコーディングする。	講義と演習 授業内で作成した課題の提出	授業内に配布された資料を見直しておくこと
第6回	【HTML/CSS 演習「サンプルサイトのコーディング」】 サンプルサイトを1からコーディングする。	講義と演習 授業内で作成した課題の提出	授業内に配布された資料を見直しておくこと
第7回	【HTML/CSS 演習「サイトナビゲーション」】 ・レスポンシブ対応でのナビゲーション表示について ・ハンバーガーメニュー(jsによる実装)	講義と演習	授業内に配布された資料を見直しておくこと
第8回	【HTML/CSS 演習「jQuery プラグインの実装」】 ・写真のスライダー ・練習課題	講義と演習 授業内で作成した課題の提出	授業内に配布された資料を見直しておくこと
第9回	【HTML/CSS 演習「Google Map」の埋め込み】 ・iframe タグで Google Map 等の埋め込み 【HTML/CSS 演習「オリジナルサイトの制作」】 ・デザインカンプを作成する ・素材を準備する	講義と演習	授業内に配布された資料を見直しておくこと。 デザインカンプには時間がかかるため、授業時間外でも作業を進めておくこと。
第10回	【HTML/CSS 演習「オリジナルサイトの制作」】 ・デザインカンプを作成する ・素材を準備する ・コーディングをはじめる	講義と演習 授業内で作成した課題は保存しておく	全体のスケジュールを考えて、授業内に所定の作業を完了すること。
第11回	【HTML/CSS 演習「オリジナルサイトの制作」】 ・コーディング	講義と演習 授業内で作成した課題は保存しておく	全体のスケジュールを考えて、授業内に所定の作業を完了すること。

第12回	【HTML/CSS 演習「オリジナルサイトの制作」】 ・コーディング ・レスポンシブにしたり、jQueryを実装する	講義と演習 授業内で作成した課題 は保存しておく	全体のスケジュールを考え て、授業内に所定の作業を 完了すること。
第13回	【HTML/CSS 演習「オリジナルサイトの制作」】 ・サイト全体を完成させる	講義と演習 授業内で作成した課題 は保存しておく	指定された期限内に、完成し たサイトを指定場所に提出す ること
第14回	【課題:デバイスごとの画面サイズ一覧を作る】 レスポンシブ対応の Web サイトを制作する際の資料として、代表的 な デバイスの画面サイズ一覧表を作成する(iPad スプレッドシートを 使用)	UNIPAから課題を受け取 り、期日までに指定の方 法で提出	インターネット等の情報を自 分で検索調べて作成する
第15回	【課題:オリジナルサイトの制作意図をレポートにする】 最終課題であるオリジナルサイトについて、「サイトの企画内容」「配 色」「ユーザビリティ」「工夫した点(技術)」という観点でレポート提 出	UNIPAから課題を受け取 り、期日までに指定の方 法で提出	インターネット等の情報を自 分で検索調べて作成する